

スキトレ企画書

作成日：2025年8月25日

校名：美しが丘校 企画者： 本田

活動名：ブランコでキャッチ

本活動の着眼点

衝動的な行動や姿勢を保つことが苦手な児童を対象に本活動を立案

本人支援5領域との繋がり

- | | | |
|-----------------------------------|---|---|
| <input type="checkbox"/> 健康・生活 | <input checked="" type="checkbox"/> 認知・行動 | <input checked="" type="checkbox"/> 運動・感覚 |
| <input type="checkbox"/> 人間関係・社会性 | <input type="checkbox"/> 言語・コミュニケーション | |

生活上の困り感/目的・趣旨(ねらい)

- | | |
|------------------|---------------|
| ・何かに興味を持って突然走り出す | ・衝動性の抑制 |
| ・落ち着きがない | ・注意機能の維持と向上 |
| ・バランスをとることが難しい | ・バランス能力の維持と向上 |

活動の概要

【場所】各事業所	【必要な道具】
【日時・所要時間】約15分～	・バスタオル
【人数】1人～	・クッション
【対象者】1歳児～	・お菓子
【職員】3人以上	

活動の進め方

- ① 事前準備
職員がお菓子を持っておく
- ② はじめの挨拶
- ③ 活動の内容説明
 - (1) 順番を決めて1人ずつ始め、他の人は応援しながら待つ
 - (2) 2人以上の職員で向かい合うようにタオルを持ち、児童を乗せ、ブランコのように1人20回程度揺らす
 - (3) 児童は揺れながらもう一人の職員が持っているお菓子をとる
- ④ 活動開始
- ⑤ おわりの挨拶

スタッフの着目点

- ・集中して取り組むことが出来たか
- ・先生の話を理解して聞くことが出来たか
- ・タオルから落ちないようにバランスをとりながら対象となるものをとることが出来たか

スキトレ企画書

活動を行う上での注意点
・タオルから落ちないようにする（タオルの下にはクッションを敷いておく）
予算
計 0～500 円以内
その他
<ul style="list-style-type: none">・タオルに乗り取る対象のものは玩具やお菓子でもよい、また、お菓子であれば活動後そのまま貰ってもよい・ブランコで揺らし対象のものをとつてももらう際、児童の能力に合わせて手と対象のものまでの距離を調節する・児童がタオルに乗った際の姿勢はうつ伏せか仰向けでもどちらでもよい・職員2人で行う場合はお菓子を事前に壁に貼り職員2人でタオルを持ちとらせる・バスタオルのサイズは転倒防止のため児童の体形に合わせた大きさのものを準備する・お菓子をキャッチする方向はどの向きでも構わない
(活動例)
